



～ 環境省の「名水百選」選抜総選挙で二冠を達成した、安曇野わさび田湧水群を訪ねよう～
「不動産の視点で安曇野の地理を読み解く」の大人気コース“わさび田湧水群”巡りが二年ぶりに復活。環境省の「名水百選」選抜総選挙（2016）で二冠を達成し、安曇野ふるさと遺産（2020）にも認定された、安曇野わさび田湧水群の最上流部を訪ねます。

わさびの栽培やニジマスの養殖、そして市民10万人の上水を潤す安曇野の地下水。湧水量は1日約70万トン、貯水量は諏訪湖の約300倍と言われ、北アルプスに降った雪が約30年かけて湧き出しています。年間を通して13～15度、夏は冷たく、冬は凍らない湧水は、北アルプスがもたらす安曇野の恵みです。

安曇野をこよなく愛する不動産の専門家が、扇状地の地形が生み出す湧水の秘密に迫り、その魅力を余すところ無く案内します。

参加はココブラ信州のホームページからお申し込みください。 要会員登録

日時 5月26日 9:00～11:30

集合 安曇野の里（田淵行男記念館およびビレッジ安曇野となり）

定員 10名

参加費 2,500円 保険料含む。

申込み 1月1日～1月1日

参加はココブラ信州のホームページから、お申し込みください。 要会員登録